

森林所有者の皆様へ

もう
儲かる林業へ

「植えて育てる」から「伐って売る」時代に



間伐できる森林をまとめましょ
う

間伐を行い、材を出しましょう

間伐材をお金にしましょう

地域の山を良くしましょう

森林所有者の独り言

「山のこれからが楽しみ」

せっかく育った木を間伐して山にほっておいて、倒したまま腐らすのは、売れないと言ってももったいない感じがする。

そこで、森林組合や森づくり隊の人が、機械で安く木を出すから間伐材をお金にしないかと言ってくれたので、この辺りの賛同者を集めてやってみようかということになった。

機械を入れてやるには、地域でまとまってやった方が効率的という説明も受けたし。

この辺の木は、雪で曲がった木も多いので、売れるかどうか心配だったけど、これからは曲がった木も「合板」などに使用できるという話と、また、収入の見積もりも出してくれたので、安心して施業を任せることにした。

間伐した後は、パッと空が開けて明るくなった。光が入ったら自然に草や雑木も生えて、山に水もたまるようになる。

山が元気になるし、多少なりとも山で育った木がお金になると、やった人はみんな喜んでくれています。こうやって我々がやってみて、あれは良かったとみんなが見てくれれば、他のところでもするようになると思う。

間伐して、山を良くしようと思っても、機械を入れるには道が必要。

しかし、道をつくるには、いろいろな人に理解してもらわないとできない。間伐する所有者だけがどうこう言ってもできない。

みんなが協力して、みんなで一緒に山のことを考えないといけないと思う。

なにが変わったの

曲がり材などが売れるようになりました

近年、加工技術の向上等により、「スギ材」が合板の原料として使用されるようになりました。このことにより、節や曲がり・色など、今まで「欠点」と言われていたことが問われなくなり、また、お金になるようになりました。

節



曲り



色



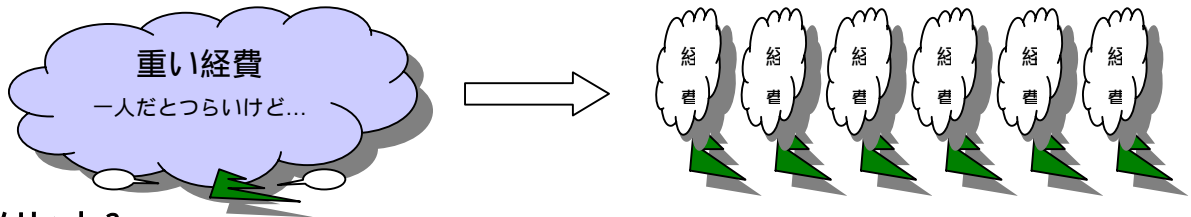
私たちは、何をすればいいの

施業地をまとめましょう！

【地域でまとまってやった方が効率的です】

メリット 1

まとまってやるのが低コストにつながり、一人あたりにかかる費用が軽減されます。



メリット 2

まとまった施業地からは、量的にまとまった間伐材等が生産されます。販売がとても有利になります。

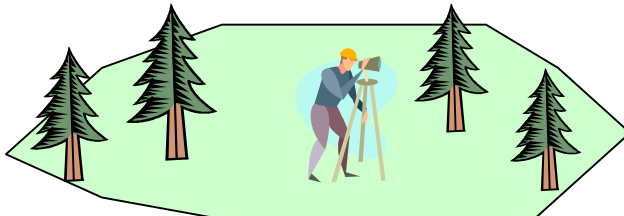


メリット 3

みんなで間伐をすることで、地域と地域の森林が元気になります。

メリット 4

「評価技術士」が、あなたの森林の診断と間伐等事業の見積書を作成し、**間伐等施業のご提案**をします。(「評価技術士」の育成は平成 18 年度から始まります)



施業提案 間伐施業を提案 します!	収入 円
-------------------------	------

メリット 5

造林補助金などの優先的な支援を受けることができます。

メリット 6

路網や高性能林業機械を活用した間伐は、**間伐材を安く生産**することにより、皆様に還元できるようになります。

どんな施業をするの どのくらいの収入が見込めるの

県内の「儲かる林業」の事例を参考に紹介します
 【なお、木の大きさ・道からの距離等により収入は大きく変化します】

樹種 スギ
 林令 56年生
 面積 1.2 ha

利用間伐
 間伐率 30%
 搬出材積 156 m³

伐採・搬出経費 900千円
 売り払い収入 1,160千円
 収入 260千円



施業前



作業路開設



施業後



施業中



搬出された材

ちょっと一休み 合板って何

皆さんは合板をご存じですか。
 よく見られるものはコンクリート型枠用の通称「コンパネ」でしょうか。住宅にも多く使われています。
 合板は、丸太を「かつら剥き」にした薄い板を貼り合わせて作ります。



合板工場への出荷



合板工場

さっそく集団施業に取り組みたいのですが...

地域内リーダー（林家組合長等）さんは、まず、森林組合の地域担当か、最寄の農林総合事務所の林業業普及指導員に相談してください。

アクション1

賛同者を募りましょう

地域の森林所有者に対して働きかけを行います

県の支援

施業の必要性



リーダーの選出

働きかけに必要な資料等を準備します

アクション2

森林所有者・森林資源状況を把握します

賛同者の状況を取りまとめます

森林資源情報



所有者情報

森林簿（森林に関するデータベース）を利用し、関係者の森林データを提供します

アクション3

現地調査・計画作成を行います

地域の森林を実際に調査（樹種・林令・路網・境界等）し、森林施業に必要な計画を作成します

現地に立ち会うとともに、全体計画の作成を支援します。

「評価技術士」が「施業の提案」を行います。
森林所有者ごとに、森林施業の提案・見積もり等を行い、合意形成を図ります。

アクション4

地域における合意形成を図り、施業を委託します

森林所有者以外の地域の人々の同意も得て、委託契約を行います

集団施業のイメージ

施業は、森林組合・森づくり隊が行います

アクション5

間伐が実施されます

あなたの山、地域の山が良くなります

Aブロック
年2ha 集団で実施

Bブロック年 1.5ha

Cブロック年 1.5ha

集落

年間約 5ha 程度実施
（集団間伐、抜き伐り）
400m³程度搬出を目標

「評価技術士」って何をする人なの

森林を詳しく調査し、間伐などの森林施業や、材の売り上げなどの見積もりを行い、収益が生まれるように提案をするアドバイザーです。



「森づくり隊」って何をするの

経験に裏打ちされた林業技術に加え、路網を活用した機械化システムを導入することにより、低コストでの搬出を推進する、県が認定した伐採・搬出のフロントランナーです。



お問い合わせは

県産材活用課	0776(20)0449	
森づくり課	0776(20)0443	
福井農林総合事務所	0776(21)0010	(252)
坂井農林総合事務所	0776(82)2800	(284)
奥越農林総合事務所	0779(65)1280	(413)
南越農林総合事務所	0778(23)4545	(284)
丹生農林総合事務所	0778(34)1790	(511)
福南振興局林業水産部	0770(56)2211	(245)
福南振興局二州農林部	0776(22)0001	(274)
総合グリーンセンター	0776(67)0002	

本地区の担当は、
連絡先：
です。